

令和3年6月28日

西部農林水産振興センター県央事務所邑智農業部

標 題 島根おおち無人航空機安全推進協議会を設立しました！！

(ダイジェスト)

急速に普及が進む農業用ドローン等を安全に飛行させるため、島根おおち無人航空機安全推進協議会を設立しました！！

JAしまね島根おおち地区本部管内の13法人・団体とJAは、6月22日、農業用ドローン等無人航空機の安全利用の推進や組織間の情報交換を目指して、「島根おおち無人航空機安全推進協議会」を設立しました。

設立総会では、(農)北の郷ファームの原野三男代表理事を会長に選出し、原野会長は「今後、次の世代に農業を継承していくためには、農業用ドローンの導入が必要不可欠。有効かつ効率的に活用していくために、この会で優良事例や安全使用について研究していきたい」とあいさつしました。また、今年度の活動計画を審議し、オペレーターを対象とした農業や農薬散布に関する基礎知識を学ぶ研修会や先進地視察を行うこととしました。

また、総会設立後には、各組織での取り組み状況の紹介や農薬の空中散布に関する研修会を開催しました。すでに導入し活用している組織化からは、オペレーターと誘導員の連携が必要、上空の障害物に注意することなど経験に基づくアドバイスがありました。

邑智農業部では、協議会の設立に向けた合意形成や活動計画の作成を支援し、他の関係機関とともに協議会のアドバイザーとして参画しています。今後も、協議会の運営支援を行い、ドローン等を活用した防除等の普及拡大や農作業安全の取り組みを支援していきます。



あいさつをする原野会長



西部農林水産振興センターによる農薬の空中散布に関する研修